

2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年1月29日

上場会社名 南海電気鉄道株式会社

上場取引所

東

コード番号 9044 URL <https://www.nankai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡嶋 信行

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 武田 敏之

TEL 06-6644-7141

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	195,392	4.4	34,171	17.0	33,154	8.3	22,258	10.1
2025年3月期第3四半期	187,114	1.6	29,206	9.1	30,624	19.5	20,210	7.7

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 34,312百万円 (58.7%) 2025年3月期第3四半期 21,623百万円 (-19.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	200.22	
2025年3月期第3四半期	178.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,023,407	347,459	32.0
2025年3月期	981,014	329,865	31.7

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 327,481百万円 2025年3月期 311,266百万円

(注)2026年3月期中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させてあります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		17.50		22.50	40.00
2026年3月期(予想)		25.00			
			25.00		50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	271,400	4.1	38,500	11.0	35,900
				0.8	22,600
					0.2
					205.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2026年3月期中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させてあります。これに伴い対前期増減率についても反映後の数値にて計算しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 - 社 (社名) - 、除外 1社 (社名)泉北高速鉄道株式会社

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	113,402,446 株	2025年3月期	113,402,446 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	4,901,842 株	2025年3月期	175,306 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	111,167,273 株	2025年3月期3Q	113,229,671 株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式報酬として株式交付信託が保有する当社株式が以下のとおり含まれております。

2026年3月期第3四半期:185,300株 2025年3月期:92,600株

また、役員向け株式報酬として株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2026年3月期第3四半期:104,350株 2025年3月期第3四半期:92,600株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

・四半期決算補足説明資料は、本日、当社ホームページに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(連結範囲の重要な変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績は、運輸業における大阪・関西万博の効果やインバウンド需要の拡大等による輸送人員の増加や、昨年度に子会社化した明光バス株式会社（2024年10月）、通天閣観光株式会社（2024年12月）の寄与もあり、営業収益は1,953億92百万円（前年同期比4.4%増）となり、営業利益は341億71百万円（前年同期比17.0%増）、経常利益は331億54百万円（前年同期比8.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は222億58百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

＜運輸業＞

運輸業は、大阪・関西万博の効果やインバウンド需要の拡大等による鉄道事業及びバス事業における輸送人員の増加や、2024年10月に子会社化した明光バス株式会社の寄与もあり、営業収益は890億51百万円（前年同期比5.9%増）となり、営業利益は149億58百万円（前年同期比20.2%増）となりました。

＜不動産業＞

不動産業は、不動産販売業においてマンション販売が増加したことや、不動産賃貸業における大阪・関西万博の効果やインバウンド需要の拡大等によるホテル物件の増収等により、営業収益は353億62百万円（前年同期比15.4%増）となり、営業利益は101億22百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

＜流通業＞

流通業は、駅ビジネス事業においてコンビニエンスストアの売上が好調に推移したこと等により、営業収益は230億56百万円（前年同期比5.9%増）となり、営業利益は36億23百万円（前年同期比5.9%増）となりました。

＜レジャー・サービス業＞

レジャー・サービス業は、ビル管理メンテナンス業においてビルメンテナンス収入が増加したことや、2024年12月に子会社化した通天閣観光株式会社の寄与もあり、営業収益は364億67百万円（前年同期比16.2%増）となり、営業利益は39億40百万円（前年同期比58.8%増）となりました。

＜建設業＞

建設業は、完成工事高の減少等により、営業収益は339億93百万円（前年同期比7.7%減）となりましたが、利益率の向上等により、営業利益は17億6百万円（前年同期比26.8%増）となりました。

＜その他の事業＞

その他の事業の営業収益は23億48百万円（前年同期比13.3%増）となり、営業損失は1億80百万円（前年同期は営業損失2億73百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、1兆234億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ423億92百万円増加いたしました。これは主に、北大阪トラックターミナル7号棟工事の進捗等により建設仮勘定が218億29百万円、販売用不動産の取得等により商品及び製品が190億88百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、6,759億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ247億98百万円増加いたしました。これは主に、有利子負債残高が244億25百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,474億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ175億94百万円増加いたしました。これは主に、自己株式の取得により113億59百万円、剰余金の配当により52億87百万円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により222億58百万円、保有上場株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が115億84百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は32.0%（前連結会計年度末は31.7%）となりました。

なお、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定に伴い、前連結会計年度に係る各数値については、取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の数値を使用しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回発表時（2025年10月31日）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	42,849	27,790
受取手形、売掛金及び契約資産	35,670	23,464
商品及び製品	23,403	42,492
仕掛品	644	1,759
原材料及び貯蔵品	3,394	3,359
その他	14,364	25,296
貸倒引当金	△127	△81
流动資産合計	120,200	124,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	342,017	333,469
土地	358,332	365,262
建設仮勘定	31,643	53,472
その他（純額）	37,637	36,282
有形固定資産合計	769,629	788,486
無形固定資産	9,950	10,079
投資その他の資産		
投資有価証券	60,055	79,980
退職給付に係る資産	6,928	7,070
その他	14,653	14,045
貸倒引当金	△403	△336
投資その他の資産合計	81,234	100,760
固定資産合計	860,814	899,325
資産合計	981,014	1,023,407

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,493	16,826
短期借入金	77,361	65,752
1年以内償還社債	20,000	10,000
未払法人税等	5,055	4,436
賞与引当金	3,438	1,053
その他	59,772	63,272
流動負債合計	189,121	161,341
固定負債		
社債	110,000	130,000
長期借入金	225,589	251,623
退職給付に係る負債	17,472	17,646
その他	108,966	115,336
固定負債合計	462,028	514,606
負債合計	651,149	675,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,983	72,983
資本剰余金	28,185	28,131
利益剰余金	151,125	168,230
自己株式	△473	△11,832
株主資本合計	251,821	257,513
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,653	33,237
土地再評価差額金	34,275	34,142
退職給付に係る調整累計額	3,516	2,587
その他の包括利益累計額合計	59,445	69,967
非支配株主持分	18,598	19,977
純資産合計	329,865	347,459
負債純資産合計	981,014	1,023,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業収益	187,114	195,392
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	152,207	154,651
販売費及び一般管理費	5,700	6,569
営業費合計	157,907	161,220
営業利益	29,206	34,171
営業外収益		
受取利息	14	44
受取配当金	3,753	1,735
雑収入	473	848
営業外収益合計	4,241	2,627
営業外費用		
支払利息	2,385	3,054
雑支出	437	591
営業外費用合計	2,822	3,645
経常利益	30,624	33,154
特別利益		
工事負担金等受入額	8,894	290
その他	373	114
特別利益合計	9,268	404
特別損失		
工事負担金等圧縮額	8,890	280
その他	1,724	45
特別損失合計	10,615	326
税金等調整前四半期純利益	29,277	33,232
法人税、住民税及び事業税	6,538	8,447
法人税等調整額	1,852	1,587
法人税等合計	8,390	10,035
四半期純利益	20,886	23,197
非支配株主に帰属する四半期純利益	676	938
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,210	22,258

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	20,886	23,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,123	12,062
退職給付に係る調整額	△386	△946
その他の包括利益合計	736	11,115
四半期包括利益	21,623	34,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,942	32,914
非支配株主に係る四半期包括利益	680	1,398

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結範囲の重要な変更に関する注記)

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社でありました泉北高速鉄道株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	83,239	29,729	21,318	23,537	29,213	75	187,114	—	187,114
セグメント間の内部営業収益又は振替高	876	904	463	7,849	7,614	1,997	19,706	△19,706	—
計	84,116	30,634	21,781	31,387	36,827	2,073	206,820	△19,706	187,114
セグメント利益 又は損失 (△)	12,440	9,680	3,422	2,481	1,345	△273	29,097	108	29,206

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	87,990	34,318	22,445	27,411	23,167	58	195,392	—	195,392
セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,061	1,043	610	9,055	10,826	2,289	24,887	△24,887	—
計	89,051	35,362	23,056	36,467	33,993	2,348	220,279	△24,887	195,392
セグメント利益 又は損失 (△)	14,958	10,122	3,623	3,940	1,706	△180	34,171	0	34,171

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	20,827百万円	21,064百万円
のれんの償却額	172 ツ	254 ツ